

第 14 回情報システム学会 全国大会・研究発表大会 開催報告

実行委員長 海老根 秀之(関東学院大学)

第 14 回全国大会・研究発表大会を 2018 年 12 月 1 日（土）に、関東学院大学金沢八景キャンパスで開催しました。テーマは「人・技術・環境 求められる共生～シンギュラリティの再考～」で、40 件の研究発表と 12 件のポスターセッション、2 件の基調講演が行われました。また、第 3 回 浦昭二記念賞の表彰式も行われました。大会参加者は 108 名でした。

1 件目の基調講演は、本学 人間共生学部 共生デザイン学科 教授 佐野 慶一郎先生に「ライフスタイルアセスメントから考える車と環境の共生」というタイトルでご講演頂きました。

2 件目の基調講演は、東京経済大学 教授、東京大学 名誉教授 西垣 通先生に「人間のための AI」というタイトルでご講演頂きました。西垣先生は、第 3 回 浦昭二記念賞で、特別賞「基礎情報学の創設による情報システム学確立への顕著な貢献」を受賞され、講演後に行われた表彰式で表彰されました。

今回、初めてポスターセッションが開催されました。学生の発表の場として開催され、ベストポスター賞も新設されました。聴講者には評価シートで評価

をお願いしました。多数の参加者で、非常に盛況でした。



ポスターセッションの様子

ポスターセッションに続いて、同会場で情報交換会が開催されました。ベストペーパー賞、ベストポスター賞の表彰も行われ、大いに盛り上がりました。

至らない点多々あったかと思いますが、大会関係者、参加者、後援、協賛頂いた企業、団体様のご協力により、滞りなく開催できましたことに感謝申し上げます。